

下関港海岸 直轄海岸保全施設整備事業【直轄】

■ 事業概要

事業費：1,074百万円

- 下関港海岸は、背後に幹線道路や住宅地等の市街地が広がるとともに企業、事業所が臨海部に集積。台風襲来等に伴う高潮・高波による地域の浸水被害を防ぎ、地域住民の生命・財産の防護、立地企業の経済的損失の回避を目的として海岸保全施設整備事業を実施。
- 地域の浸水被害を回避するため、令和3年度補正予算の充当により、護岸、水門整備等を実施することで、高潮・高波からの防護を推進させる。

〈位置図〉



〈事業箇所〉



〈事業概要〉

- 施設：護岸、水門等
- 総事業費：260億円

〈過去の被害状況〉



〈事業効果〉 ●長府扇町(工業団地)の状況



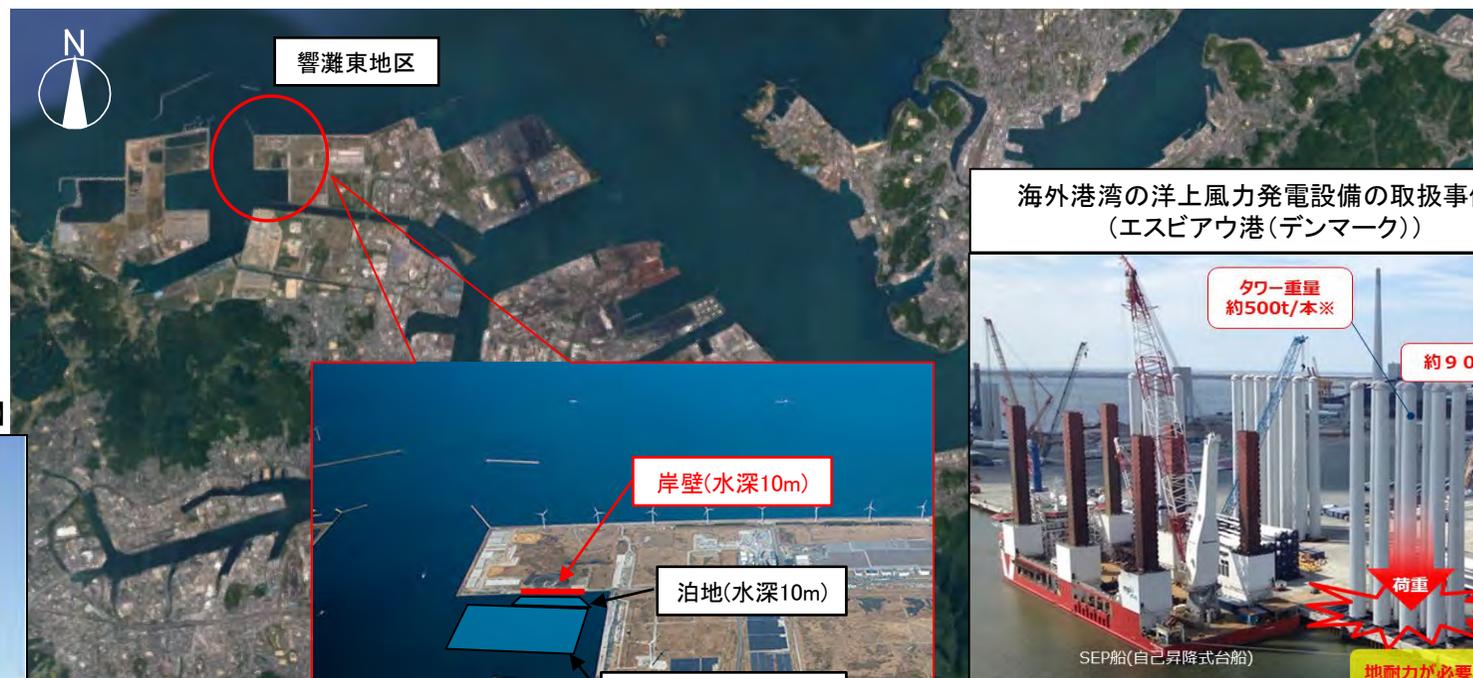
北九州港響灘東地区国際物流ターミナル整備事業(水深10m)【直轄】

■ 事業概要

事業費: 1,800百万円

○洋上風力発電設備は、発電効率向上や設置コスト削減のため大型・重量化傾向にある一方、国内では荷役・建設に対応した施設が存在しないため、洋上風力発電の導入拡大の妨げとなっている。

○本事業は、北九州港響灘東地区において、大型の洋上風力発電設備の重厚長大な資機材を扱うことができる高い耐荷重性を備えた岸壁等の整備を行うもので、令和3年度補正予算の充当により、岸壁工事を実施することで、洋上風力発電の導入促進等に資する整備を推進させる。



海外港湾の洋上風力発電設備の取扱事例 (エスビアウ港(デンマーク))



【洋上風力発電設備の設置状況】



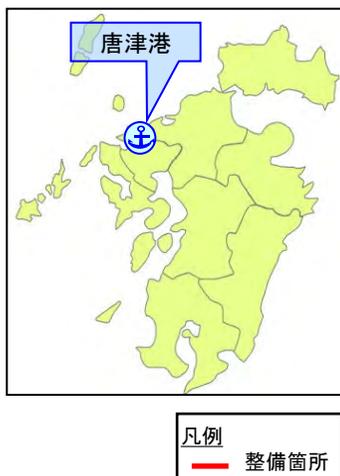
基地港湾整備により、従来の港湾では取扱困難な大型重量物となる洋上風車部材の搬入・仮組立(プレアッセンブリ)・積出しが可能となる

唐津港予防保全事業【直轄】

■ 事業概要

事業費:650百万円

- 唐津港妙見地区は、唐津港の物流の中心として外内貿貨物を取り扱っており、背後基幹産業を支える物流拠点として重要な役割を果たしている。
- 唐津港妙見地区岸壁(水深7.5m)は、主にセメント等の荷役を行う重要な施設であるが、老朽化による利用制限で荷役作業に支障が生じており、令和3年度補正予算の充当により、岸壁改良工事を実施することで、利用制限の解消及びライフサイクルの延命化に資する整備を推進させる。

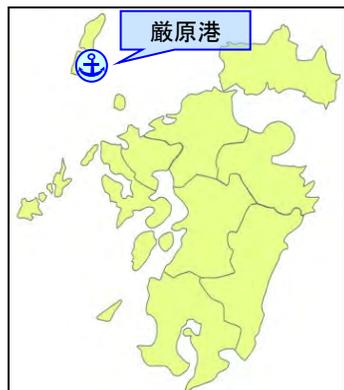


厳原港予防保全事業【直轄】

■ 事業概要

事業費: 400百万円

- 厳原港は、対馬島南東部に位置し、博多港等との定期航路が就航しており、島民の生活を支える人流及び生活物資の流通拠点として重要な役割を果たしている。
- 厳原港厳原地区防波堤(北)は、荷役のための港内静穏度確保に重要な施設であるが、老朽化による消波工の沈下等により、高波浪時の堤体の安定性が低下している状況である。被災すれば港内静穏度を確保できず、荷役に支障を来すことから、令和3年度補正予算の充当により、改良工事を実施することで、防波堤の安定性確保及びライフサイクルの延命化に資する整備を推進させる。



凡例
— 整備箇所

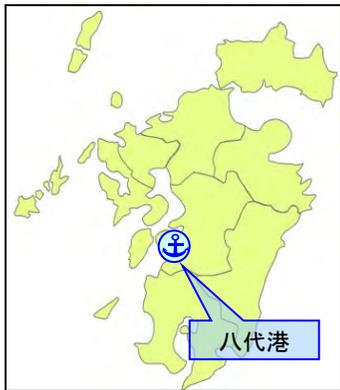


八代港外港地区国際物流ターミナル改良事業(水深14m)【直轄】

■ 事業概要

事業費:1,700百万円

- 八代港は、九州西部の中央部に位置し、穀物飼料製造や製紙等の産業を支える中九州の物流拠点として重要な役割を果たしている。
- 本事業は、外港地区の穀物飼料原料の取扱いターミナルにおいて、船舶の大型化による輸送コストの削減を図るため、既存ターミナルの改良整備(水深12mを水深14mへ増深)を行うもので、令和3年度補正予算の充当により、航路の工事を実施することで、穀物飼料原料の輸送効率化等に資する整備を推進させる。



3万トン以上の入港船舶は喫水調整により入港

○八代港は、穀物飼料の原料輸入及び飼料生産・供給拠点として、中九州地域を中心とした畜産業を支えている。

○一方、八代港では穀物運搬船の大型化に対応した施設がないため、喫水調整により入港する等、非効率な輸送実態となっている

↓

本事業により、一括大量輸送による輸送効率化を実現し、国内畜産業の国際競争力を強化

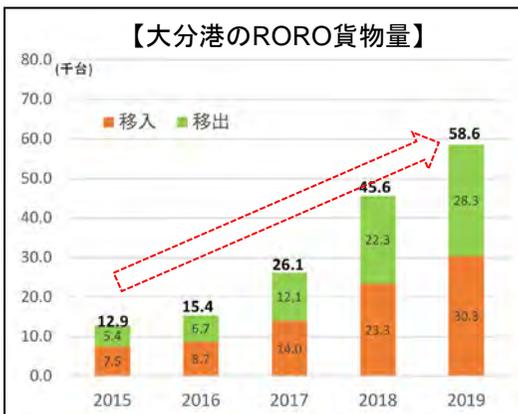
大分港大在西部地区複合一貫輸送ターミナル整備事業(水深9m)【直轄】

■ 事業概要

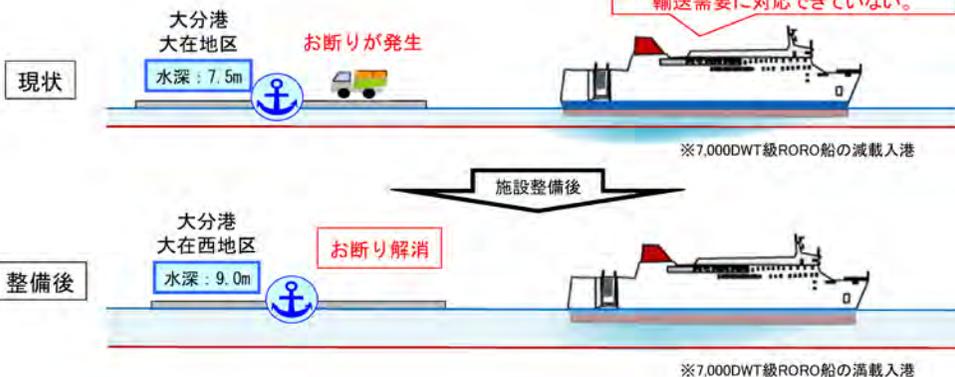
事業費: 1,366百万円

○大分港は、石油コンビナートや製鉄所、発電所等の国内有数の基幹産業が多く立地する臨海工業地帯に位置し、原材料や製品等の輸送拠点として重要な役割を果たしている。また、本州各地を結ぶRORO航路が就航しており、国内の幹線物流の拠点としても利用されている。

○本事業は、トラックドライバー不足等による貨物需要増大に伴うRORO船の大型化等に対応するため、大分港大在西部地区において、ターミナル施設の整備を行うもので、令和3年度補正予算の充当により、岸壁及び泊地の工事を実施することで、RORO貨物の需要増大に対応する整備を推進させる。



【整備効果(イメージ)の一例】



凡例
— 整備箇所

大分港海岸 直轄海岸保全施設整備事業【直轄】

■ 事業概要

事業費: 1,140百万円

- 大分港海岸は、県都大分市の市街地と製鉄業や石油化学工業を中核とする臨海工業地帯を防護する海岸線を形成。台風襲来等に伴う高潮・高波による地域の浸水被害を防ぎ、地域住民の生命・財産の防護、立地企業の経済的損失の回避を目的として海岸保全施設整備事業を実施。
- 地域の浸水被害を回避するため、令和3年度補正予算の充当により、護岸整備等を実施することで、高潮・高波からの防護を推進させる。

〈位置図〉



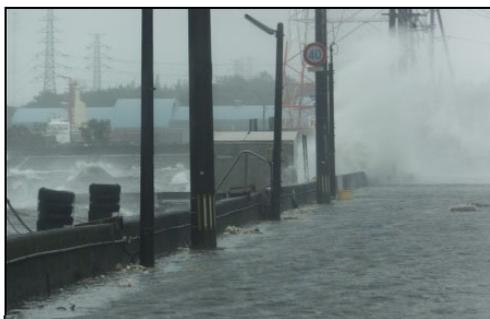
〈事業概要〉

- 施設 : 護岸、胸壁等
- 総事業費 : 300億円

〈事業箇所〉



〈過去の被害状況〉



平成26年台風19号により高潮・高波が発生し浸水

〈事業効果〉 ●津留地区の状況



細島港白浜地区国際物流ターミナル整備事業(水深10m)【補助】

■ 事業概要

事業費:100百万円

○細島港は、九州東部の中央部に位置し、背後には化学関連、木材関連など国内外トップシェアの企業が多数立地しており、産業の物流拠点として重要な役割を果たしている。

○本事業は、林産品の輸出货量増加等に対応するため、細島港白浜地区においてターミナルの整備を行うもので、令和3年度補正予算の充当により、岸壁工事を実施することで、林産品等の輸送効率化等に資する整備を推進させる。



川内港唐浜地区国際物流ターミナル整備事業(水深12m)【直轄】

■ 事業概要

事業費:170百万円

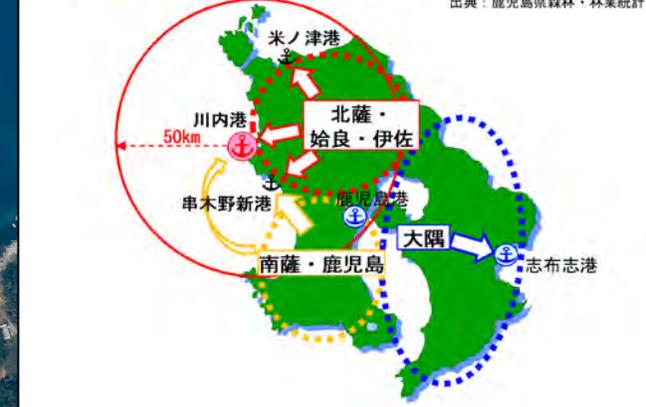
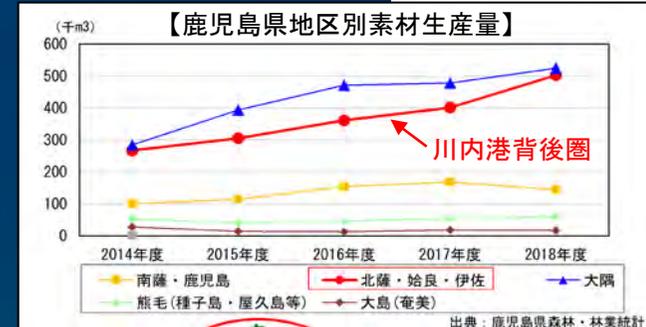
- 川内港は、鹿児島県北西部に位置し、背後産業の原材料や製品等を取り扱う北薩地域の物流拠点として重要な役割を果たしている。
- 本事業は、川内港背後圏の林産品の輸出货量増加等に伴う運搬船の大型化に対応するため、唐浜地区において、ターミナルの整備を行うもので、令和3年度補正予算の充当により、航路・泊地の工事を実施することで、林産品等の輸送効率化等に資する整備を推進させる。



川内港は木材の輸出が増加しているものの、川内港からの原木輸出に使用されている原木運搬船は岸壁水深の関係から満載2,000DWT級までの小型船となる制約を受けている



岸壁整備による大型船投入で輸送効率化



鹿児島県は豊富な森林資源を有しており、特に川内港背後圏の素材生産量は増加傾向

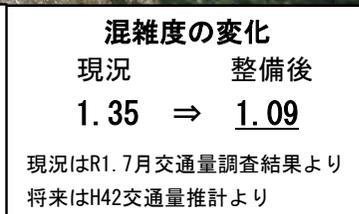
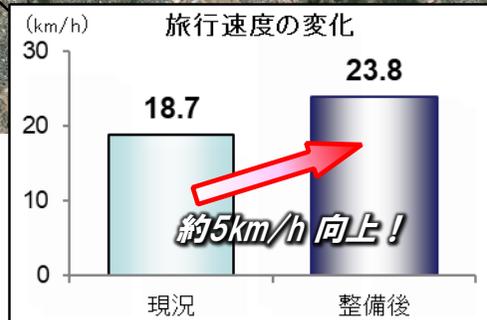
鹿児島港臨港道路整備事業(鴨池中央港区線)【直轄】

■ 事業概要

事業費:400百万円

○鹿児島港は、鹿児島市の北から南へ約20kmの範囲に及び、離島や大隅半島を結ぶ定期船の基地港として住民の生活を支えるとともに、地域産業を支える物流拠点として重要な役割を果たしている。

○本事業は、鹿児島港の港湾物流のボトルネックとなっている鴨池港区から中央港区間について、円滑な港湾物流の確保及び市内幹線道路の負担軽減による交通渋滞緩和を図るため、臨港道路の整備を行うもので、令和3年度補正予算の充当により、道路工事を実施することで、鹿児島港の港湾物流のボトルネック解消にむけた整備を推進させる。



しづしこう
志布志港ふ頭再編改良事業(水深14m)【直轄】

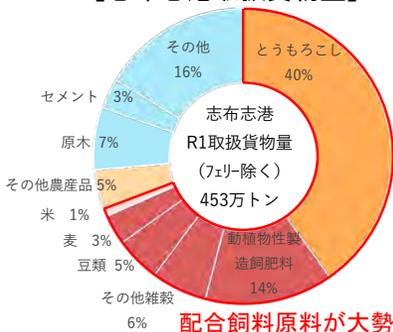
■ 事業概要

事業費:1,700百万円

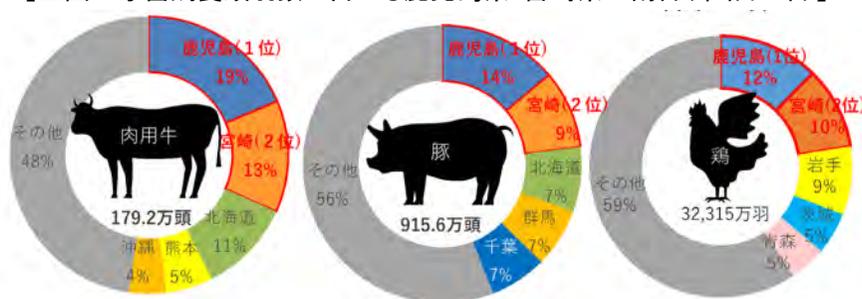
- 志布志港は、鹿児島県東部に位置し、日本屈指の農畜産地帯である南九州地域への飼料等の供給拠点として重要な役割を果たしている。
- 本事業は、配合飼料の原料である穀物の輸入において、大型穀物船による一括大量輸入への転換を促進するとともに、老朽化した既存施設の対策を兼ねてターミナルの整備を行うもので、令和3年度補正予算の充当により、岸壁工事を実施することで、配合飼料原料の輸送効率化等に資する整備を推進させる。



【志布志港取扱貨物量】



【全国の家畜飼養頭羽数に占める鹿児島県・宮崎県の割合(令和元年)】



大規模地震発生時の岸壁の被害に伴い、穀物の輸入や配合飼料の供給が停止すると、サプライチェーンの寸断等により企業や農家の生産力が低下し、畜産業に多大な影響を及ぼし、経済活動が機能不全に陥ることが想定

整備岸壁は大規模地震に対する耐震性能を有するため、震災時においても志布志港の物流機能を確保することで、南九州地方における畜産業の経済活動の維持に貢献し、消費者に対する畜産物の安定供給が図られる

出典: 令和元年畜産統計(農林水産省)より作成 注)鶏は、採卵鶏及びブロイラーの合計値

指宿港海岸 直轄海岸保全施設整備事業【直轄】

■ 事業概要

事業費:1,140百万円

○温泉観光都市である指宿市の中核となる観光施設や宿泊施設は多くが海岸沿いに集積。過去の台風被害によって海浜侵食が進行し砂浜はほぼ消失したことで、高波に対する防護機能が低下して背後地の浸水被害が発生。台風襲来等に伴う高潮・高波による地域の浸水被害を防ぎ、地域住民の生命・財産の防護、地域産業の経済的損失の回避を目的として海岸保全施設整備事業を実施。

○地域の浸水被害を回避するため、令和3年度補正予算の充当により、護岸整備等を実施することで、高潮・高波からの防護を推進させる。

〈位置図〉



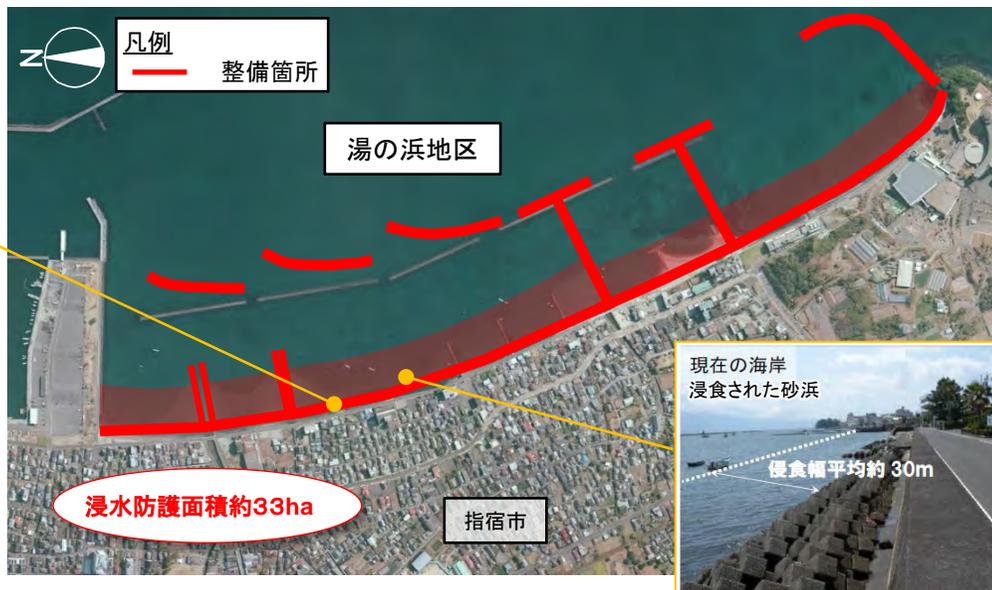
〈事業概要〉

- 施設：護岸、突堤等
- 総事業費：120億円

平成24年台風16号による越波



〈事業箇所〉



〈観光・宿泊施設が集中する指宿港海岸〉



〈事業効果〉

海岸整備により
背後地を防護



砂浜の整備により
海岸利用も促進

